

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 1 区分
【発行日】平成23年2月24日(2011.2.24)

【公開番号】特開2009-216582(P2009-216582A)
【公開日】平成21年9月24日(2009.9.24)
【年通号数】公開・登録公報2009-038
【出願番号】特願2008-61274(P2008-61274)
【国際特許分類】

G 0 1 C 21/00 (2006.01)

G 0 8 G 1/005 (2006.01)

【F I】

G 0 1 C 21/00 Z

G 0 8 G 1/005

【手続補正書】

【提出日】平成23年1月6日(2011.1.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

出発地から目的地までの推奨経路と休憩場所とを案内する休憩場所案内システムであって、

歩道を表すリンクデータ及び該リンクデータが表す歩道の端点を示すノードデータによって歩道のつながり状態が記録され、前記リンクデータに、該リンクデータが表す歩道を通行する際にかかる負荷を表すコストデータが対応付けられた歩道ネットワークデータを記憶するデータ記憶部と、

ユーザの特徴を示すユーザ情報及び前記出発地に関する情報及び前記目的地に関する情報の入力を受け付ける情報入力部と、

前記歩道ネットワークデータを用いて、前記推奨経路を探索する経路探索部と、

前記ユーザ情報に基づいて、前記ユーザの移動能力を前記コストデータによって表した許容コストデータを決定する許容コスト決定部と、

前記許容コストデータに応じて前記推奨経路を複数の区間に区切るポイントを決定するポイント決定部と、

前記決定されたポイントの周辺で、前記休憩場所を決定する休憩場所決定部と、

前記推奨経路と前記決定された休憩場所とを出力する出力部と

を備える休憩場所案内システム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の休憩場所案内システムであって、

前記データ記憶部は、更に、休憩可能な施設である休憩施設の位置が記録された休憩施設データベースを記憶しており、

前記休憩場所決定部は、前記休憩施設データベースから前記ポイントの周辺に存在する休憩施設を検索し、該検索によって存在すると判断された休憩施設を前記休憩場所として決定する

休憩場所案内システム。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の休憩場所案内システムであって、

前記休憩場所決定部は、前記ポイントの周辺に前記休憩施設が検索により存在しないと判断された場合には、前記ポイントを、前記推奨経路上、前記出発地側に所定量移動させて、再度、前記検索を行う

休憩場所案内システム。

【請求項 4】

請求項 3 に記載の休憩場所案内システムであって、更に、

前記ユーザの現在位置を測位する測位部と、

前記測位された現在位置に基づいて、前記ユーザが休憩したかを判断する休憩判断部とを備える休憩場所案内システム。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の休憩場所案内システムであって、

前記休憩判断部は、前記ユーザが前記休憩場所以外の他の場所で休憩したと判断した場合に、該他の場所を出発地として前記経路探索部に再度、前記推奨経路の探索を行わせ、かつ、前記休憩場所決定部に新たな休憩場所を決定させる

休憩場所案内システム。

【請求項 6】

請求項 4 に記載の休憩場所案内システムであって、

前記休憩判断部は、前記測位された現在位置に基づいて、前記ユーザが、前記休憩場所を通過したか否かを判断し、前記休憩場所を通過したと判断した場合に、前記現在位置の周辺に存在する前記休憩施設を前記休憩施設データベースから検索し、該検索によって存在すると判断された休憩施設を前記ユーザに案内する

休憩場所案内システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】休憩場所案内システム